

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	(重度化や終末期に向けた方針の共有と支援) 現在は看取りを行っていないが、入居時に意向は確認している。高齢化、重度化が進んでいる中、状態に合わせて施設でできる範囲の事には対応しているが、看取りは日常生活の延長線上にあることを改めて理解し、ケアをしていく必要がある。	・看取りとは何か、死のプロセスについて理解する。 ・将来的に、看取りケアが必要になった時にすぐに取り組むことができるよう、知識を身につける。	看取りについての知識を全職員が身につけられるよう、研修を行う。 (動画研修、指針の理解、死生観、基本的知識等)	12か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。